

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	社会保障プロジェクト研究費(持続可能な地域ケアの在り方に関する総合的研究)	事業開始年度	平成20年度			作成責任者
担当部局庁	国立社会保障・人口問題研究所	担当課室	総務課			課長 阿部 哲夫
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	持続可能なサービス提供体制の構築という観点から、高齢者の多様な特性と住まい方、サービス需要等との関係性に係る分析や、OECD諸国におけるケアシステムの実態との比較分析等を踏まえつつ、地域ケアの在り方に関する総合的な研究を実施する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者の住まい方や、見守りなどコミュニティでの対応等を踏まえつつ、高齢者の特性に応じたサービス需要、サービス提供体制の在り方等を分析 ・OECD諸国における地域ケアの実態、高齢者の特性や住まい方とサービスとの関係等を把握して、わが国における対応との比較分析 					
実施状況	社会保障制度改革と国民経済との相互関係を分析できる計量分析モデルの構築準備。医療・介護・福祉等のサービス提供者の行動が社会保障給付に与える影響等を分析するための経済理論等に関する文献サーベイ等を実施した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	6	6	5	-
	執行額	-	5	3		
	執行率	-	83%	50%		
	総事業費(執行ベース)	-	5	3		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	本事業における印刷発注などの契約手続きについては、全て入札や見積合わせにより適正に実施している。また、報告書の印刷経費、データ入力、研究会に出席した委員に対する謝金や旅費等について支出している。				
	見直しの余地	本事業は、平成22年度をもって終了することとしている。				
予算・監視の効率化	事業の必要性及び執行の観点からは概ね妥当であるが、本事業の目的は概ね達成されるため、平成22年度をもって廃止することとしている。					
補記						

国立社会保障・人口問題研究所
3百万円
報告書印刷、データ入力、研究会出席謝金及び研究会出席旅費

【随意契約】

A 佐藤印刷(株)
0.1百万円
研究報告書印刷

【随意契約】

B 日本電子計算(株)
0.1百万円
データ入力

C 研究会出席旅費
0.1百万円

(内訳)

B氏 0.05百万円

S氏 0.03百万円

T氏 0.03百万円

D 研究会出席謝金
0.6百万円

(内訳)

H氏 0.02百万円

B氏 0.02百万円

S氏 0.01百万円

T氏 0.009百万円

うち事務費2.1百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるように
 記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0